子ども・子育て支援事業計画について

1 計画で定めること

- (1) 「教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の整備並びに子ども・子育て支援給付並びに地域子ども・子育て支援事業及び仕事・子育て両立支援事業の円滑な実施を確保するための基本的な指針」に即して、区域ごとの教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込み、提供体制の確保の内容及びその実施時期
- (2) 子ども・子育て支援給付に係る教育・保育の一体的提供及び当該教育・保育の推進に関する体制の確保の内容
- (3) 子育てのための施設等利用給付の円滑な実施の確保の内容

2 第2期子ども・子育て支援事業計画からの変更点

(1) 地域子ども・子育て支援事業の追加

ア 子育て世帯訪問支援事業

要支援児童、要保護児童及びその保護者等の居宅を訪問し、子育てに関する情報の提供、家事・養育に関する援助等の支援を行う。

イ 児童育成支援拠点事業

養育環境等の課題を抱える児童の生活の場となる場所を開設し、支援を行う。

ウ 親子関係形成支援事業

要支援児童、要保護児童及びその保護者等の親子間の適切な関係性の構築を目的とした支援を行う。

エ その他（子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律案が可決された場合）

(ア) 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）

保育所等に通っていない満3歳未満の乳児又は幼児を保育施設等で預かる。

(イ) 産後ケア事業

出産後1年を経過しない女子及び乳児の心身の状態に応じた保健指導、療育に伴う世話又は育児に関する指導、相談その他の援助を行う。